

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和04年04月01日

計画の名称	未来へつなぐ安全・安心の新見まちづくり（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	新見市												
計画の目標	計画的な浸水対策を実施し、安全・安心、快適な生活環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	521	A	510	B	0	C	11	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	2.11	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	内水ハザードマップの作成率を0%（H31）から100%（R5）へ増加させる。 内水ハザードマップの作成率 内水ハザードマップを作成する箇所（箇所） / 内水ハザードマップを作成すべき箇所（箇所）	H 3 1 0%	R 5 %	R 5 100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	新見市	直接	新見市	管渠（雨水）	新設	浸水対策事業（新見処理区）	雨水計画検討	新見市						9	-	
	A07-002	下水道	一般	新見市	直接	新見市	管渠（雨水）	新設	浸水対策事業（西方排水区）	雨水管調査・設計	新見市						1	-	
	A07-003	下水道	一般	新見市	直接	新見市	管渠（雨水）	新設	浸水対策事業（新見排水区）	雨水管調査・設計	新見市						60	-	
	A07-004	下水道	一般	新見市	直接	新見市	管渠（雨水）	新設	浸水対策事業（新見排水区）	雨水管 L=800m	新見市						350	-	
	A07-005	下水道	一般	新見市	直接	新見市	管渠（雨水）	新設	浸水対策事業（高尾排水区）	雨水管調査・設計	新見市						90	-	
												小計						510	
												合計						510	

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	新見市	直接	新見市	-	-	浸水対策事業（新見処理区）	内水ハザードマップ作成	新見市						11		-
		内水ハザードマップの周知																	
											小計						11		
											合計						11		

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制 新見市建設部下水道課で実施する	中間評価の実施時期 R4年4月
	公表の方法 新見市のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	内水ハザードマップを作成することにより、内水被害の周知を広報することができる。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き浸水対策を実施し、安全・安心のまちづくりを図る。	

